

比例を軸に 統一地方選挙・参議院選挙の勝利を

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2019/3/31 NO. 14

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

安倍総理の地元山口で「2議席を倍増・4議席へ」と大奮闘

仁比議員 岩国・山口で安倍暴走ストップと熱く訴え



山口県党はこの県議選で、下関市と山口市の現有2議席に加え、宇部市と岩国市・和木町で2議席を増やし、4議席を獲得する目標で全力を挙げています。既に、宇部市では藤本一規前県議が無投票で返り咲きを決めています。

3月30日には、仁比聡平参議院議員が岩国市と山口市を訪れ、「安倍政治にサヨナラをするため、必ず4名の県議を！」と熱く訴えました。(写真左は山口市、右は岩国市)

岡山市・広島市の12行政区の全てで勝利をめざして

この統一地方選挙で中国5県の共産党は、政令市の岡山市と広島市の12の全ての行政区で候補者を擁立して戦っています。

岡山市では4つの行政区に5人を擁立し、新旧交代を含めた現有議席の確保を目指しています。

広島市では、定数1の補欠選挙で議席を獲得した安芸区を含め現有議席は6議席。今回は、東区での新旧交代、さらに二つの行政区で空白を克服し、全行政区での議席獲得をめざしています。(写真は、広島市西区の中森たついち団長と大平喜信前衆議院議員)



中国ブロックでも女性の立候補は抜群の共産党



3月31日付の「日刊赤旗」では、「共産党の女性候補、4割強で断然1位」と報じています。

中国5県でも県議では13人の候補者のうち6人が女性、政令市でも13人の候補者のうち6人が女性の候補者です。

戦前戦後一貫して男女同権、女性差別の撤廃を掲げて頑張ってきた共産党の姿がここにあります(志位委員長)